

**上映劇場** ※各作品の上映スケジュールおよび座席指定券発売に関しては各劇場にお問い合わせください。

北海道	札幌シネマフロンティア	011-209-5400	神奈川	横浜ブルク 13	045-222-6222
宮城	MOVIX 仙台	050-6865-6205		109 シネマズ湘南	0570-016-109
千葉	MOVIX 柏の葉	050-6865-3401	愛知	ミッドランドスクエア シネマ	052-527-8808
埼玉	MOVIX さいたま	050-6865-4351	京都	MOVIX 京都	050-6865-3125
東京	東劇	03-3541-2711	大阪	大阪ステーションシティシネマ	050-6865-3815
	新宿ピカデリー	050-6861-3011		なんばパークスシネマ	050-6864-7125
	MOVIX 昭島	050-6861-0325	兵庫	神戸国際松竹	078-230-3580
	109 シネマズ二子玉川	0570-077-109	広島	109 シネマズ広島	0570-002-109
	T・ジョイ PRINCE 品川	03-5421-1113	福岡	福岡中洲大洋	092-291-4058
神奈川	109 シネマズ川崎	0570-007-109	熊本	熊本ピカデリー	050-6861-7645

各劇場の上映開始時間は、決定し次第、各劇場 HP・公式 HP・SNS・メルマガにてお知らせいたします！

facebook twitter Instagram も日々更新中♪ [facebook.com/metlive.jp](https://www.facebook.com/metlive.jp) [@MET\\_LIVE\\_JP](https://twitter.com/MET_LIVE_JP) [@met\\_live.jp](https://www.instagram.com/met_live.jp)

◎メルマガ会員募集中！最新情報をメルマガで配信しています。登録は公式 HPにて([shochiku.co.jp/met/](https://shochiku.co.jp/met/))

**料金**  
(全て税込)

**1作品 一般：3,700円**  
**学生：2,500円**

[リピーター割引]

劇場窓口購入券に限り、METライブビューイング 2021-22 シーズン鑑賞済み座席指定券半券提示で300円割引！半券（一般料金3700円の鑑賞済み半券）1枚につきお一人様1回限り有効。対象は第2作から第10作までの全9作。

※劇場が異なるとリピーター割引がご利用できない場合がございます。

※ネットでの購入は対象外。窓口購入時のみ対象。

※学生料金、特別鑑賞券（ムビチケカード）、リピーター割引など通常料金より割引適用のされている鑑賞済み座席指定券・および各種招待券利用時の鑑賞済み半券は利用不可。

**お得な特別鑑賞**

**特別鑑賞ムビチケカード3枚セット**

※1回鑑賞券3枚セット ..... **9,600円** (税込)

販売期間：2021年10月29日(金)～2022年7月20日(水)

各上映劇場にて販売！

(前売券販売サイト「メイジャー」でもお取り扱い有り)

インターネットで座席指定もできる！

※数量限定

※ご購入当日にはご利用いただけませんので、事前にお買い求めください。

※ご覧になる映画館の座席指定券との交換が必要です。

※劇場窓口、自動券売機、インターネット(各上映劇場のHP)から座席指定が可能です。

一部、自動券売機、インターネットで座席指定できない劇場がございますのでご了承ください。

◎詳しいご利用方法はムビチケのウェブサイトをご覧ください。 [movieticket.jp/guide/reservation](https://movieticket.jp/guide/reservation)

ムビチケカードに関するお問い合わせ先：お問い合わせフォーム <https://mvtk.jp/ContactUs>

◆お得な特別鑑賞券3枚セット：下記プレイガイドでも販売！

e+ (イープラス)、セブンチケットでもお得な特別鑑賞券3枚セットを発売！9,600円。

販売期間：2021年10月29日(金)～2022年7月20日(水)

※ムビチケカードではございませんので、インターネットでの座席指定はできません。

ヤニック・ネゼ=セガン指揮 **メトロポリタン歌劇場管弦楽団来日公演決定！**

**2022日程**

6.25 SAT 26 SUN

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

6.28 TUE 29 WED 30 THU

サントリーホール(東京)

《プログラムA》

R.シュトラウス：交響詩「ドン・ファン」

M.マザーリ：シンフォニア

ワーグナー：歌劇『ワルキューレ』より第1幕

クリスティーン・ガーキー (ソプラノ)

ブランドン・ジョヴァノヴィッチ (テノール)

エリック・オーウェンス (バス)

《プログラムB》

ベルリオーズ：歌劇『トロイアの人々』より

「Chers Tyriens\*」「王の狩りと嵐」

「Adieu, fière cité\*」

\*ジョイス・デイドナート (メゾソプラノ)

ベルリオーズ：幻想交響曲



©Hans van der Woerd

【主催】フジテレビジョン 【公式HP】 <https://www.met-japan-tour.jp/> 【問い合わせ】クラシック事務局 0570-012-666 (平日 12:00-17:00)



**MET**  
ライブビューイング  
**2021-22**

オペラの魔法をふたたび。



ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場が1年半ぶりに待望の開幕！  
世界最高峰の最新オペラ公演を大スクリーンで体感！

2022年1月21日[金]より7月21日[木]まで **10作順次“開演”**

1作品：一般¥3,700 学生¥2,500 ※全て税込価格

The Met  
ropolitan  
Opera **HD LIVE**

The Met: Live in HD series is made possible by a generous grant from its founding sponsor

NEUBAUER FAMILY FOUNDATION

Digital support of The Met: Live in HD is provided by

Bloomberg Philanthropies

The Met: Live in HD series is supported by

ROLEX

配給：松竹 [www.shochiku.co.jp/met/](http://www.shochiku.co.jp/met/) 協賛：

フコク生命 協力：朝日新聞

# MET Live Viewing 2021-22

ニューヨークのメトロポリタン歌劇場(MET)で  
上演された最新オペラ公演をスクリーンで上映します。

The Metropolitan Opera **HD LIVE**

- 臨場感あふれる 5.1ch サラウンドの音響と高精細な映像
- 多彩なカメラワークによるライブ撮影
- 幕間には歌手のインタビューやステージ転換を撮影
- NYで上演されたばかりの最新公演を上映
- 日本語字幕付き

text by 加藤浩子 (音楽評論家)

## 第1作 《ムソルグスキー ボリス・ゴドゥノフ》

1/21(金)～1/27(木)

ロシア語

- 指揮: セバスティアン・ヴァイグレ
  - 演出: スティーヴン・ワズワース
  - 出演: ルネ・パーベ、デイヴィッド・バット・フィリップ、マクシム・パステル、アイン・アンガー
- MET上演日: 2021/10/9 上映時間: 2時間20分(休憩なし)

ダイナミックな音楽が描く動乱の歴史絵巻!  
ロシア・オペラの金字塔を名歌手で堪能!

皇子を暗殺して帝位についた新皇帝ボリスを待ち受ける驚愕と苦悩! 動乱のロシアの歴史を革新的な音楽で描いて世界に衝撃を与えたムソルグスキーの記念碑的大作が、1869年のオリジナル版で登場! 至高のバス R・パーベが演じる狂乱の場に心えぐられ、世界最高峰のMET合唱団が歌い上げる民衆の心に涙する。複雑な人間模様をわかりやすく美しく描く S・ワズワースの演出、日本でも人気の S・ヴァイグレの迫真の指揮にも期待したい。



©Ken Howard / Metropolitan Opera

## 第5作 《ヴェルディ リゴレット》新演出

3/18(金)～3/24(木)

※東劇のみ 4/7(木)

イタリア語

- 指揮: ダニエレ・ルスティオーニ
  - 演出: パートレット・シャー
  - 出演: クイン・ケルシー、ローザ・フェオラ、ビョートル・ベチャワ、アンドレア・マストローニ
- MET上演日: 2022/1/29 上映時間: 3時間10分(休憩2回)

名旋律と劇的なドラマの完璧な融合!  
〈女心の歌〉が舞う悲劇の名作をスタイリッシュな演出で!

プレイボーイの公爵に仕える道化師リゴレットが陥った人生の罠! 公爵に恋した愛娘ジルダの運命は? 〈女心の歌〉(リゴレットの四重唱)など美しいメロディに溢れるヴェルディの傑作悲劇が、装い新たにMETの舞台にやってくる! B・シャーの新演出は、ヴィスコンティの映画もかくやの美しさ。世界のヴェルディ・バリトン Q・ケルシー、魅惑の歌姫 R・フェオラ、充実の P・ベチャワら完璧な歌手陣に、指揮界のプリンス D・ルスティオーニが火をつける!



©Brinkhoff Moegenburg / Berlin State Opera

## 第9作 《ドニゼッティ ランメルモールのルチア》新演出

7/1(金)～7/7(木)

イタリア語

- 指揮: リッカルド・フリッツァ
  - 演出: サイモン・ストーン
  - 出演: ネイティーン・シエラ、ハビエル・カマレナ、アルトゥール・ルチンスキー、マシュー・ローズ
- MET上演日: 2022/5/21 上映時間: 3時間25分(休憩2回)

敵同士の宿命を背負った悲運の恋人たち!  
〈狂乱の場〉など数々の名曲溢れるイタリア・オペラの傑作!

先祖代々の敵同士の家に生まれながら愛しあわずにはいられない運命の恋! 政略結婚を強いられたヒロインがとった行動とは? スコットランド版「ロミオとジュリエット」のような悲劇オペラの傑作を、21世紀の寵児 S・ストーンの新演出で堪能! 美声と美貌の N・シエラ演じる〈狂乱の場〉に涙し、ベルカントテノールの最高峰 J・カマレナの絶唱に痺れる。「歌」を生かし「旋律」に生命を吹き込む R・フリッツァの指揮も最高だ。イタリア・オペラの快楽を、あなたに。



©Cory Weaver / San Francisco Opera

## 第2作 《フレンス・ブランチャード Fire Shut Up in My Bones》MET初演

1/28(金)～2/3(木)

英語

- 指揮: ヤニック・ネゼ＝セガン
  - 演出: ジェイムズ・ロビンソン&カミール・A・ブラウン
  - 出演: ウィル・リバーマン、エンジェル・ブルー、ラトニア・ムーア
- MET上演日: 2021/10/23 上映時間: 2時間40分(休憩1回)

子供時代のトラウマと闘う青年の魂の旅! ジャズと映画音楽の大御所による新作オペラが新たなる伝説を創る!

子供時代に受けた性暴力のトラウマを背負った青年が、今、魂の浄化への旅に出る! 黒人コラムニストのベストセラー自伝に基づいた、MET 史上初の黒人作曲家による新作オペラ! ジャズ界の大御所にして映画音楽の大家 T・ブランチャードが紡ぐ七色の音楽を、A・ブルー、L・ムーアら心動かす黒人歌手たちが歌い上げる。〈ボーギーとベス〉で絶賛を博した J・ロビンソンと C・A・ブラウンの演出に、MET 音楽監督 Y・ネゼ＝セガンのタッグで、MET 新時代の幕が上がる!



©Zenith Richards / Metropolitan Opera

## 第6作 《R・シュトラウス ナクソス島のアリアドネ》

4/22(金)～4/28(木)

ドイツ語

- 指揮: マレク・ヤノフスキ
  - 演出: エライジャ・モシンスキー
  - 出演: リーゼ・ダーヴィドセン、ブレンダ・レイ、イザベル・レナード、ブランドン・ジョヴァノヴィッチ、ヨハネス・マルティン・クレンツレ、トーマス・アレン
- MET上演日: 2022/3/12 上映時間: 2時間50分(休憩1回)

オペラの「表」と「裏」が一度にわかる洒落な名作!  
笑えて泣ける極上の人間模様!

オペラ上演の準備に追われる作曲家たちに降りかかるパトロンは無理難題! シリアスなオペラとコメディを一つにする難れ技はどこに? オペラ史上屈指のゴールドンコンビ、R・シュトラウス & 劇作家ホーフマンスタールの一作で二度美味しい名作が、ライブビューイングに初登場! 貴族の館と神話世界を行き来する E・モシンスキーの演出、ベテラン M・ヤノフスキの流麗な指揮、L・ダーヴィドセン、B・レイら第一線のシュトラウス歌いたちが魅せる18世紀ウィーンに、ようこそ。



©Marty Sohl / Metropolitan Opera

## 第10作 《ブレット・ディーン ハムレット》MET初演

7/15(金)～7/21(木)

英語

- 指揮: ニコラス・カーター
  - 演出: ニール・アームフィールド
  - 出演: アラン・クレイトン、ブレンダ・レイ、サラ・コノリ、ジョン・トムリンソン
- MET上演日: 2022/6/4 上映時間: 3時間15分(休憩1回)

21世紀によみがえるシェイクスピアの不朽の名作!  
大胆な音楽と緻密な演出が、「生きる」意味を問いかける!

父を殺され、母を奪われた王子の命を賭けた復讐! あまたの作曲家を虜にしてきたシェイクスピアの不朽の名作が、21世紀のオペラ界で衝撃の復活! B・ディーンの多彩でシャープな音楽と、N・アームフィールドの美しくもスピーディな演出は絶妙の組み合わせ。世界初演で絶賛された指揮者 N・カーターとハムレット役 A・クレイトンのコンビも必聴だ。モダンでスリリングなシェイクスピア、ここにあり。



©Richard Hubert Smith / Glyndebourne Festival

## 第3作 《マシュー・オーフィン エウリディーチェ》MET初演

2/18(金)～2/24(木)

※東劇のみ 3/3(木)

英語

- 指揮: ヤニック・ネゼ＝セガン
  - 演出: メアリー・ジーママン
  - 出演: エリン・モーリー、ジョシュア・ホプキンス、ヤクブ・ヨゼフ・オルリンスキ、パリー・パンクス
- MET上演日: 2021/12/4 上映時間: 2時間45分(休憩1回)

夫の影にいた妻が目覚める時、奇跡が起こる!  
神話から生まれたワンダーランド・オペラ!

あの世で「自己発見」した妻を夫が迎えに来た時、妻はどうする? オペラ誕生以来繰り返して作曲されてきた『オルフェオとエウリディーチェ』のギリシャ神話を、妻エウリディーチェの視点から描いた痛快な傑作オペラ! バロックから20世紀まで、散りばめられた音楽の断片もオペラの歴史。海岸、ペントハウス、冥界までセンスあふれる M・ジーママンの舞台演出と、雄弁快活な Y・ネゼ＝セガンの指揮で、ワンダーランド・オペラの扉が開く!



©Cory Weaver / Los Angeles Opera

## 第7作 《ヴェルディ ドン・カルロス》新演出 [フランス語・5幕版]

5/13(金)～5/19(木)

フランス語

- 指揮: ヤニック・ネゼ＝セガン
  - 演出: デイヴィッド・マクヴィカー
  - 出演: マシュー・ボレンザーニ、ソニア・ヨンチェヴァ、エリーナ・ガランチャ、エリック・オーウェンス、エティエンヌ・デュビュイ、ジョン・レリエ
- MET上演日: 2022/3/26 上映時間: 4時間55分(休憩2回)

スペイン宮廷に渦巻く愛と葛藤!  
壮麗な歴史絵巻に21世紀のスター歌手が集結!

愛する人を奪ったのは実の父だった! 義母と息子の許されざる恋の行方は? 大航海時代のスペイン宮廷を舞台に、かなわぬ愛、権力者の孤独、政治と宗教、友情などさまざまなテーマを劇的華麗な音楽で描いたヴェルディの歴史絵巻が、初演と同じフランス語5幕版で登場! D・マクヴィカーの壮大な演出と、MET 音楽監督 Y・ネゼ＝セガンの峻烈な指揮がドラマの大加担を築く! M・ボレンザーニ、S・ヨンチェヴァ、E・ガランチャらトップスターの集結も壮観だ。



©Fay Fox ©Ken Howard / Metropolitan Opera

## 第4作 《マスネ シンデレラ》 [短縮・英語版]

3/4(金)～3/10(木)

英語

- 指揮: エマニュエル・ヴィヨーム
  - 演出: ロラン・ペリー
  - 出演: イザベル・レナード、エミリー・ダンジェロ、ジェシカ・プラット、ステファニー・プライズ、ロラン・ナウリ
- MET上演日: 2022/1/1 上映時間: 1時間35分(休憩なし)

あの『シンデレラ』がオペラになった!  
きらめく音楽とおしゃれな演出が贈る夢のひとつき!

ペロのおとぎ話をフランス・オペラの大家マスネがオペラ化した魅惑のメルヘン・オペラが、短縮・英語版でぐっと身近に。繊細できらめきに満ちたマスネの音楽と、おしゃれでサプライズ満載の L・ペリーの演出はベストマッチ! 人気絶頂の美人プリマ I・レナードと男装の麗人 E・ダンジェロの王子様はドリームカップル、S・プライズの意地悪母さんに L・ナウリの恐妻父さんも味わい深い。夢心地のひとつき、保証します。



©Ken Howard / Metropolitan Opera

## 第8作 《ブッチーニ トゥーランドット》

6/10(金)～6/16(木)

※東劇のみ 6/23(木)

イタリア語

- 指揮: マルコ・アルミアート
  - 演出: フランコ・ゼフィレリ
  - 出演: アンナ・ネトレブコ、ヨソフン・リー、エルモネラ・ヤホ、フェルッチョ・フルラネット
- MET上演日: 2022/5/7 上映時間: 3時間15分(休憩2回)

水の姫君の心を溶かす流浪の王子の愛と情熱!  
歌姫 A・ネトレブコがソプラノの究極の役に挑む!

求婚者に謎をかけ、解けないと殺してしまう「水の姫君」の運命の人はどこに? 〈誰も寝てはならぬ〉など名アリアに彩られた、ブッチーニの遺作にして超人気オペラ! F・ゼフィレリ演出の絢爛豪華な伝説の名舞台で、人気絶頂のプリマドンナ A・ネトレブコがソプラノの究極の役トゥーランドットに挑む! クラフ役 Y・リーの情熱の歌唱、心に響く美声の F・フルラネット演じる父親役にも注目だ。



©Ken Howard / Metropolitan Opera

## 生まれ変わったMETの 新たなる再出発～ 2021-22 シーズンへの期待

コロナ禍により大きなダメージを受けたオペラ界。METもまた「138年の歴史上最大の危機」(MET 総裁 P・ゲルブ)に見舞われ、2020年3月から2021-22シーズンのオープニングまで1年半の休館に追い込まれた。

だが転んでもただでは起きないのがMETである。閉館中は、過去の公演を全世界にストリーミング配信して存在感を高めた。またゲルブ総裁はこの期間をオペラ界の新陳代謝の



絶好の機会ととらえ、「挑戦的、創造的な劇場を目指す」姿勢を打ち出した。

新シーズンのラインナップはその表れだ。1番の特徴は「多様性」。新作の多さや黒人や女性の活用はその象徴だ。新作オペラは1928年以来最多の3作で、現地でシーズンのオープニングを飾る《Fire Shut Up in My Bones》は、MET 史上初の黒人作曲家による作品である。現地公演では女性指揮者も4人登場。フランス語・5幕版《ドン・カルロス》や短縮・英語版《シンデレラ》など、レパートリー作品の「多様化」も新鮮だ。生まれ変わったMETが、今、オペラ界を変える。

※上映時間は全て予定です。※キャストおよびスケジュール、作品は余儀なく変更されることがございます。